

## (25)カモフラージュゲーム

実施形態	指導必須		自然体験・感性	克服・達成	創意・工夫	自主性・協働性	リフレッシュ・体力
提出書類	指導依頼用紙 ※「自然体験活動ゲーム（複数可）」として1枚						
必要経費	指導員1人につき5,000円 ※活動時間に応じて、複数のゲームの組み合わせも可能 ※指導員1人に対し、最低6名、最大12名		★★★	★			
概要 (セールスポイント)	このゲームでは、視覚を集中させて、自然のものと人工のものとを判別する観察力を養います。 自然の中に人工物であるゴム製のトカゲやカエル、造花など、いろいろな物が隠されているので、探し当てるゲームです。						
諸条件	場所	キャンプ場		対象	幼児以上		
	所用時間	1.5時間程度		人数	30人程度まで		
	時期	通年		天候	晴天時		
準備するもの	青少年交流の家で貸し出し可能な物			団体で準備する物			
	・隠すもの ※ゴム製のトカゲやカエル、造花 プラスティック製の木、布製のひも 等 【留意事項】 ・自然環境への配慮→草花、樹を大切にす。 ・実地調査による安全性の確認 →危険な植物・昆虫・動物等			【参加者】 ・運動に適した服装 ・運動靴 ・帽子 ・軍手 ・水筒 等 【指導者】 ・参加者に準じた服装等を準備 ・救急用品 ・携帯電話 ・笛 等			
活動内容 (手順)	所用時間	項目	内容				備考
	15分 ～30分	準備・事前指導 安全指導	① 引率者と指導員との打合せ ② 道具の受け取り ③ 事前説明				班編成、役割、配慮が必要な参加者等を共有
	50分	活動	① 活動場所に集合したら、2つの組にグループを分ける。(隠すグループと見つけるグループ) ② 一方のグループが、あらかじめ決められた範囲にゴム製のトカゲなどを隠す。 《隠すときのルール》 ・地面から1mくらいまでの範囲に隠す。 ・土や落ち葉、草などで覆って隠さない。 ・見つける場所から確認ができるようにする。 ③ 隠し終わったら、もう一方のグループが隠し場所に行き、隠されたものを見つけ出す。 ④ 時間がきたら、見つけたものを持って集まる。 ⑤ 隠したグループと見つけたグループが入れ替わる。 ※ ③の隠されたものを見つける場面では、グループではなく、個人でチャレンジすることができます。隠された場所に黙って移動し、何をいくつ見つけたかを記録します。その後、答え合わせをします。				全部見つかっていない場合は、もう一度探す。それでも、見つからない場合は、隠したグループに教えてもらう。
	10分	後片付け	① 活動場所の清掃 ② 道具の返却				